

# 別中ありがとう

別所中学校学校通信  
2022年度 NO.7  
9月30日(金)発行

## 令和4年度、折り返し地点を迎えて

まだ暑さの残る中、体育祭、三木市新人大会などの行事を終え、10月がスタートします。10月は4月から3月までの年度としては、半年を終え1年間の折り返し地点となります。この半年の時間を皆さんはどう感じているでしょう。「えっ、もう半年が過ぎたの?」「この半年、長かったなあ」など感じ方はいろいろでしょう。では、これからの半年をどう考えますか?「もう半分しかない」と考えるか、「まだ半年残っている」と考えるのか。これも人それぞれかもしれませんが、半年という今年度の残り時間は、皆さんに等しく残されています。

1年生は新入生と呼ばれた4月から半年が過ぎ、学習に対する向き合い方やTPOにあわせた言動など、学習面や生活面で中学生としての成長を感じる人が出てきました。2年生にとっては、年度の折り返しと同時に中学校生活の折り返し地点でもあります。体育祭では逞しくなってきた姿を見せてくれましたが、精神的な成長も求められる時期になってきています。そして、3年生はあと半年で中学校生活に別れを告げることとなります。それぞれの自己実現に向けて、さらに力の伸ばしたい時期であり、残された時間はとても大切な時間となります。

今は爽やかな秋の風をうけ、空を見上げると雲が高いなあと感じます。これから少しずつ寒さが増し、本格的な冬がやってきます。2023年を迎え、太陽の光に力強さを感じるころまで、まだ半年の時間があります。皆さんがステップアップするには十分な時間です。今年度の中にさらなる成長を見せてくれることを期待しています。



### 《保護者・地域の皆様へ》

9月には無事体育祭を実施することができました。観覧スペースの設置や入退場門の廃止など新しいことにもチャレンジしましたが、保護者や地域の方々のご協力により、スムーズに進めることができました。生徒からは「やっぱり拍手があると嬉しかった。」「見てもらうと力の入り方が変わる。」などの感想が聞かれ、保護者や地域の方々をお招きする3年ぶりの体育祭に充実感を感じたようでした。本当にありがとうございました。

そして、11月2日(水)には文化祭を予定しております。今年度は小中一貫教育に向けた児童生徒交流として小学校6年生を招待するため、平日に開催させていただきます。感染者が減少傾向にあるとはいえ、まだまだ落ち着いた新型コロナウイルス感染症の状況ではありますが、オープンスクールとして保護者、地域の方々もお招きしたいと考えております。総合的な学習の時間などを活用しながら、学年ごとにこれまでの学習の成果を発表したり、音楽部、美術部などの活動もご覧いただくよう準備を進めます。

体育祭に引き続き、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

学校長 坂田 直裕